

# 宮城県山元町 株式会社一莓一笑

- 社内研修で、外部の労務管理講座等を受講。国内外の優良経営等の視察に従業員を派遣し、モチベーションが向上。
- ASIA GAPに従業員の創意工夫で取得。従業員全員からの品質管理や商品開発に関する「改善要望書」を経営に反映。

## 株式会社一莓一笑の概要

### 【所在地】

山元農場 宮城県亶理郡山元町浅生原

松森農場 宮城県仙台市泉区松森

【ホームページ】<http://ichiichigo.jp/>

【事業内容】イチゴの生産、加工、販売

【経営面積】イチゴ1.12ha

【従業員数】正社員9人、パート7人



## 人材の定着に向けた取組内容

### 【取組を行うことになった背景】

- ・東日本大震災の津波で被災したイチゴ産地復興を目指し、直後に営農再開のために法人化。
- ・新農場の設立を含めた経営の発展、高齢化する産地への新規就農者の受け入れのために、従業員による主体的な職場環境の整備、人材の育成と定着に向けた取組が必要とされていた。

### 【取組内容】

- ・組織図と部門を明確にしたうえで、各部門のマネージャーに項目別に決定権を付与。
- ・従業員全員から、品質管理や商品開発に関する、事業で必要なモノ・コトの「改善要望書」が定期的に提出され、経営者とマネージャーで検討し、経営に反映。
- ・社内研修として、労務管理や商品企画に関する外部の講座を従業員と経営者が受講。従業員の関心に応じて国内外の新技术や優良経営の視察に派遣。

### 【取組の成果】

- ・農の雇用事業の研修を修了した全4名は継続雇用。マネージャーとして勤務する従業員もいる。
- ・ASIA GAPの管理は全てを従業員が担い、創意工夫によって生産・加工・販売の精度が向上。

### 【従業員の評価】

- ・従業員は経営者から信頼され、やりがいを感じている。シフト制で休日も取りやすい。

### 【今後の目標】

- ・従業員が業務に集中できるように、施設整備等の福利厚生充実を図る。